



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 国際石油開発帝石株式会社

コード番号 1605 URL <http://www.inpex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村 俊昭

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニット ジェネラルマネージャ (氏名) 橋高 公久

TEL 03-5572-0233

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	294,916	31.7	176,239	39.7	178,329	45.3	40,177	25.5
23年3月期第1四半期	223,903	20.9	126,183	36.7	122,698	38.7	32,004	23.1

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 43,417百万円 (200.7%) 23年3月期第1四半期 14,440百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	11,004.72	—
23年3月期第1四半期	13,598.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,768,241	2,131,457	73.2
23年3月期	2,680,379	2,097,382	74.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 2,026,915百万円 23年3月期 1,996,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3,000.00	—	3,000.00	6,000.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	3,000.00	—	3,000.00	6,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	543,000	25.4	307,000	32.0	304,000	38.1	70,000	38.3	19,173.39
通期	1,058,000	12.2	597,000	12.7	585,000	15.0	140,000	8.8	38,346.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	3,655,810 株	23年3月期	3,655,810 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	4,916 株	23年3月期	4,916 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	3,650,894 株	23年3月期1Q	2,353,494 株

(注)甲種類株式は剰余金の配当請求権及び残余財産分配請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施されています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. その他の情報.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の概要.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
四半期連結損益計算書.....	7
四半期連結包括利益計算書.....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) セグメント情報等.....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11
(6) 重要な後発事象.....	11
4. 参考情報.....	12
(1) 生産、受注及び販売の状況.....	12

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は前年同期と比べ為替が円高に推移したものの、油価高・ガス価高が寄与して売上高は前年同期比710億円、31.7%増の2,949億円となりました。このうち原油売上高は前年同期比531億円、41.1%増の1,823億円、天然ガス売上高は前年同期比171億円、19.4%増の1,058億円となりました。当第1四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比1,650千バレル、9.2%増加の19,608千バレルとなりました。天然ガスは、前年同期比6,180百万立方フィート、6.1%減少の94,568百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同期比5,930百万立方フィート、6.9%減少の80,230百万立方フィートとなり、国内天然ガスは、前年同期比7百万立方メートル、1.7%減少の384百万立方メートル、立方フィート換算では14,337百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり112.97米ドルとなり、前年同期比35.62米ドル、46.1%の上昇となりました。海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり13.30米ドルとなり、前年同期比4.93米ドル、58.9%の上昇となりました。また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり42円60銭となり、前年同期比1円21銭、2.9%の上昇となっております。売上高の平均為替レートは1米ドル81円79銭となり、前年同期比10円29銭、11.2%の円高となりました。

売上高の増加額710億円を要因別に分析しますと、販売数量の増加により29億円の増収要因、販売単価の上昇により1,014億円の増収要因、為替は売上の平均為替レートが円高になったことにより340億円の減収要因、その他の売上高は7億円の増収要因となりました。

一方、売上原価は、主にADMA鉦区における売上増に伴うロイヤリティの増加により前年同期比151億円、19.0%増の948億円となりました。探鉦費は主に米州の探鉦活動が増加したことにより、前年同期比48億円、260.8%増の66億円となりました。販売費及び一般管理費は前年同期比9億円、6.1%増の171億円となりました。以上の結果、営業利益は前年同期比500億円、39.7%増の1,762億円となりました。

営業外収益は、持分法による投資利益や持分変動利益の増加により、前年同期比66億円、169.5%増の106億円となりました。営業外費用は、主に米州及びアジアにおける探鉦活動の増加に伴う生産物回収勘定引当金繰入額及び探鉦事業引当金繰入額の増加により前年同期比10億円、14.8%増の85億円となりました。この結果、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は前年同期比556億円、45.3%増の1,783億円となりました。

法人税、住民税及び事業税は前年同期比505億円、59.8%増の1,351億円、法人税等調整額は6億円となり、少数株主損益調整前四半期純利益は前年同期比76億円、22.0%増の425億円となりました。少数株主利益は23億円となり、以上の結果、四半期純利益は前年同期比81億円、25.5%増の401億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## ① 日本

天然ガス及び石油製品の販売価格が上昇したことにより、売上高は前年同期比12億円、5.3%増の246億円となりましたが、営業利益は天然ガス買入高が増加したことにより前年同期比14億円、26.8%減の39億円となりました。

## ② アジア・オセアニア

原油・天然ガス販売量の減少及び為替が円高に推移したものの、油価及びガス価の上昇により、売上高は前年同期比183億円、18.4%増の1,179億円、営業利益は前年同期比180億円、31.8%増の747億円となりました。

## ③ ユーラシア(欧州・NIS諸国)

油価高及び原油販売量の増加に伴い、売上高は前年同期比65億円、49.9%増の197億円、営業利益は前年同期比35億円、45.5%増の114億円となりました。

## ④ 中東・アフリカ

油価高及び原油販売量の増加に伴い、売上高は前年同期比470億円、56.0%増の1,311億円、営

業利益は前年同期比354億円、61.7%増の929億円となりました。

⑤ 米州

原油販売量の減少により、売上高は前年同期比21億円、61.6%減の13億円となり、探鉱費の増加により営業損失は42億円（前年同期は8億円の営業利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2兆7,682億円となり、前連結会計年度末の2兆6,803億円と比較して878億円の増加となりました。資産増加の主な内訳は、投資有価証券が693億円増加したほか、カシヤガン油田等への投資により生産物回収勘定が155億円増加したことによります。

一方、負債は6,367億円で、前連結会計年度末の5,829億円と比較して537億円の増加となりました。このうち流動負債は3,018億円で、前連結会計年度末比471億円の増加、固定負債は3,349億円で、前連結会計年度末比66億円の増加となりました。

純資産は2兆1,314億円となり、前連結会計年度末比340億円の増加となりました。このうち、少数株主持分は1,045億円で、前連結会計年度末比40億円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想については、平成24年3月期第1四半期連結累計期間の実績などを加味した結果、平成23年5月11日に公表の数値から下記のとおり修正を行いました。なお、平成23年7月22日付で公表しておりますインドネシア共和国マセラ鉱区権益（アバディプロジェクト）の一部譲渡については、現時点では当該譲渡が完了していないため、今次業績予想修正には織り込んでおりません。

1. 第2四半期連結累計期間業績予想（平成23年4月1日～平成23年9月30日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	497,000	275,000	266,000	60,000
今回修正予想（B）	543,000	307,000	304,000	70,000
増減額（B－A）	46,000	32,000	38,000	10,000
増減率（％）	9.3	11.6	14.3	16.7

2. 通期連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	1,016,000	569,000	550,000	130,000
今回修正予想（B）	1,058,000	597,000	585,000	140,000
増減額（B－A）	42,000	28,000	35,000	10,000
増減率（％）	4.1	4.9	6.4	7.7

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想	今回修正予想
原油価格 （ブレント）	通期平均 95.0ドル/バレル	第1四半期実績 117.2ドル/バレル
		第2四半期以降 95.0ドル/バレル
		通期平均 100.5ドル/バレル
為替 （対米ドル）	通期平均 80.0円/ドル	第1四半期実績 81.8円/ドル
		第2四半期以降 80.0円/ドル
		通期平均 80.4円/ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。当社販売の原油価格は一部を除きブレントに比べ低い価格になっております。

2. その他の情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の概要  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	112,395	143,580
受取手形及び売掛金	95,391	103,871
有価証券	207,165	163,748
たな卸資産	12,137	13,319
その他	78,983	92,895
貸倒引当金	△13,141	△13,152
流動資産合計	492,932	504,263
固定資産		
有形固定資産	379,861	379,563
無形固定資産		
のれん	101,362	99,672
その他	147,748	146,110
無形固定資産合計	249,110	245,783
投資その他の資産		
投資有価証券	975,541	1,044,848
生産物回収勘定	534,330	549,879
その他	159,533	155,320
貸倒引当金	△270	△250
生産物回収勘定引当金	△96,879	△104,103
探鉱投資引当金	△13,780	△7,062
投資その他の資産合計	1,558,474	1,638,630
固定資産合計	2,187,447	2,263,977
資産合計	2,680,379	2,768,241
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,441	27,354
短期借入金	4,441	4,162
未払法人税等	113,101	115,441
探鉱事業引当金	9,537	9,191
役員賞与引当金	127	37
資産除去債務	3,686	3,634
その他	100,393	142,029
流動負債合計	254,728	301,850
固定負債		
長期借入金	268,706	273,159
退職給付引当金	6,979	6,768
特別修繕引当金	443	451
資産除去債務	8,965	9,212
その他	43,173	45,341
固定負債合計	328,268	334,933
負債合計	582,997	636,783

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	679,287	679,287
利益剰余金	1,047,431	1,076,655
自己株式	△5,248	△5,248
株主資本合計	2,012,280	2,041,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,455	1,061
為替換算調整勘定	△16,847	△15,651
その他の包括利益累計額合計	△15,391	△14,589
少数株主持分	100,493	104,541
純資産合計	2,097,382	2,131,457
負債純資産合計	2,680,379	2,768,241



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	223,903	294,916
売上原価	79,720	94,861
売上総利益	144,183	200,054
探鉱費	1,852	6,684
販売費及び一般管理費	16,147	17,130
営業利益	126,183	176,239
営業外収益		
受取利息	1,041	1,112
受取配当金	1,200	1,353
持分法による投資利益	—	1,979
持分変動利益	—	4,678
その他	1,692	1,480
営業外収益合計	3,934	10,603
営業外費用		
支払利息	230	287
持分法による投資損失	733	—
生産物回収勘定引当金繰入額	—	3,958
探鉱事業引当金繰入額	—	1,658
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,555	—
為替差損	245	664
その他	4,654	1,945
営業外費用合計	7,419	8,513
経常利益	122,698	178,329
税金等調整前四半期純利益	122,698	178,329
法人税、住民税及び事業税	84,560	135,153
法人税等調整額	3,274	629
法人税等合計	87,834	135,782
少数株主損益調整前四半期純利益	34,863	42,546
少数株主利益	2,858	2,369
四半期純利益	32,004	40,177

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	34,863	42,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,606	△388
為替換算調整勘定	△8,029	780
持分法適用会社に対する持分相当額	213	479
その他の包括利益合計	△20,423	870
四半期包括利益	14,440	43,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,892	40,979
少数株主に係る四半期包括利益	547	2,438

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ア フリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	23,444	99,602	13,191	84,109	3,557	223,903	—	223,903
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	23,444	99,602	13,191	84,109	3,557	223,903	—	223,903
セグメント利益	5,373	56,688	7,886	57,487	886	128,322	△2,139	126,183

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,139百万円は、セグメント間取引消去60百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,200百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ア フリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	24,679	117,932	19,769	131,169	1,366	294,916	—	294,916
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	24,679	117,932	19,769	131,169	1,366	294,916	—	294,916
セグメント利益又は損失 (△)	3,933	74,738	11,472	92,948	△4,232	178,860	△2,621	176,239

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,621百万円は、セグメント間取引消去59百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,680百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

インペックスマセラアラフラ海石油株式会社の権益譲渡

連結子会社のインペックスマセラアラフラ海石油株式会社は、同社が開発準備作業を実施しておりますインドネシア共和国アラフラ海マセラ鉱区のアバディガス田の権益(参加権益90%)の一部(30%)を平成23年7月22日付でShell Upstream Overseas Services (I) Limited社に譲渡することで合意しております。今回の権益譲渡は、インドネシア政府の承認及び権益譲渡契約上の先行条件の充足により契約が発効するため、現時点では連結業績への影響は未確定となっております。

4. 参考情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの 名称	区分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
日本	原油	0.3百万バレル (日量3.7千バレル)
	天然ガス	10.7十億CF (日量117.9百万CF)
	小計	2.1百万BOE (日量23.3千BOE)
	石油製品	48.9千kl (307.6千バレル)
	ヨード	122.0t
	発電	41.9百万kWh
アジア・オセアニア	原油	7.0百万バレル (日量76.4千バレル)
	天然ガス	76.7十億CF (日量842.8百万CF)
	小計	19.7百万BOE (日量216.9千BOE)
ユーラシア (欧州・NIS諸国)	原油	2.4百万バレル (日量26.6千バレル)
中東・アフリカ	原油	11.9百万バレル (日量131.0千バレル)
米州	原油	0.7百万バレル (日量7.9千バレル)
	天然ガス	8.2十億CF (日量90.0百万CF)
	小計	2.1百万BOE (日量22.9千BOE)
合計	原油	22.3百万バレル (日量245.6千バレル)
	天然ガス	95.6十億CF (日量1,050.8百万CF)
	小計	38.3百万BOE (日量420.7千BOE)
	石油製品	48.9千kl (307.6千バレル)
	ヨード	122.0t
	発電	41.9百万kWh

- (注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含まれます。ただし、国内の製油所にて生産されたLPGは石油製品に含まれます。  
 2 原油の生産量の一部は、石油製品の原料として使用しております。  
 3 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。  
 4 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、4月1日から6月30日の実績となっております。  
 5 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、原油32.6百万バレル(日量358.5千バレル)、天然ガス135.4十億CF(日量1,488.1百万CF)、合計55.2百万BOE(日量606.5千BOE)となります。  
 6 BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量  
 7 石油製品は換算後の数値を括弧内に記載しております。換算係数は1kl当たり6.29バレルです。  
 8 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。  
 9 数量は小数点第2位で四捨五入しております。  
 10 前連結会計年度より国内の天然ガスの熱量換算係数を変更したことに伴い、変更後の生産量を記載しております。なお、変更前の天然ガスの生産量は、日本セグメントでは10.4十億CF(日量114.4百万CF)、全セグメント合計では95.3十億CF(日量1,047.2百万CF)であります。

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの 名称	区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
日本	原油	0.3百万バレル (日量3.2千バレル)
	天然ガス	9.5十億CF (日量104.4百万CF)
	小計	1.9百万BOE (日量20.6千BOE)
	石油製品	53.5千kl (336.3千バレル)
	ヨード	104.8t
	発電	40.7百万kWh
アジア・オセアニア	原油	5.0百万バレル (日量54.6千バレル)
	天然ガス	75.3十億CF (日量828.0百万CF)
	小計	17.5百万BOE (日量192.6千BOE)
ユーラシア (欧州・NIS諸国)	原油	2.4百万バレル (日量26.3千バレル)
中東・アフリカ	原油	13.9百万バレル (日量152.6千バレル)
米州	原油	0.5百万バレル (日量5.1千バレル)
	天然ガス	6.9十億CF (日量75.9百万CF)
	小計	1.6百万BOE (日量17.8千BOE)
合計	原油	22.0百万バレル (日量241.9千バレル)
	天然ガス	91.8十億CF (日量1,008.3百万CF)
	小計	37.3百万BOE (日量409.9千BOE)
	石油製品	53.5千kl (336.3千バレル)
	ヨード	104.8t
	発電	40.7百万kWh

- (注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含みます。ただし、国内の製油所にて生産されたLPGは石油製品に含みます。  
 2 原油の生産量の一部は、石油製品の原料として使用しております。  
 3 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。  
 4 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、4月1日から6月30日の実績となっております。  
 5 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、原油31.2百万バレル(日量343.3千バレル)、天然ガス131.0十億CF(日量1,439.7百万CF)、合計53.1百万BOE(日量583.2千BOE)となります。  
 6 BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量  
 7 石油製品は換算後の数値を括弧内に記載しております。換算係数は1kl当たり6.29バレルです。  
 8 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。  
 9 数量は小数点第2位で四捨五入しております。

## ②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

## ③販売実績

前第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	区分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	
		販売量	売上高
日本	原油	52 千バレル	409
	天然ガス (LPG を除く)	14,587 百万 CF	16,177
	LPG	68 千バレル	770
	その他		6,087
	小計		23,444
アジア・オセアニア	原油	4,010 千バレル	29,471
	天然ガス (LPG を除く)	78,273 百万 CF	64,859
	LPG	836 千バレル	5,271
	小計		99,602
ユーラシア(欧州・NIS 諸国)	原油	1,830 千バレル	13,191
中東・アフリカ	原油	11,765 千バレル	84,109
米州	原油	302 千バレル	2,006
	天然ガス (LPG を除く)	7,888 百万 CF	1,550
	小計		3,557
合計	原油	17,958 千バレル	129,186
	天然ガス (LPG を除く)	100,747 百万 CF	82,587
	LPG	905 千バレル	6,042
	その他		6,087
	合計		223,903

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2 決算日が12月31日の連結子会社につきまして、連結決算日で決算を行っている会社を除き、1月から3月の業績を第1四半期として連結しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。  
 3 販売量は、単位未満を四捨五入しております。  
 4 前連結会計年度より国内の天然ガスの熱量換算係数を変更したことに伴い、変更後の販売量を記載しております。  
 なお、変更前の天然ガス販売数量は、日本セグメントは14,061百万CF、全セグメント合計では100,221百万CFであります。



当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	
		販売量	売上高
日本	原油	71 千バレル	696
	天然ガス (LPG を除く)	14,337 百万 CF	16,366
	LPG	68 千バレル	808
	その他		6,807
	小計		24,679
アジア・オセアニア	原油	3,237 千バレル	30,527
	天然ガス (LPG を除く)	73,152 百万 CF	86,041
	LPG	200 千バレル	1,363
	小計		117,932
ユーラシア(欧州・NIS 諸国)	原油	2,051 千バレル	19,769
中東・アフリカ	原油	14,230 千バレル	131,169
米州	原油	20 千バレル	144
	天然ガス (LPG を除く)	7,079 百万 CF	1,222
	小計		1,366
合計	原油	19,608 千バレル	182,307
	天然ガス (LPG を除く)	94,568 百万 CF	103,630
	LPG	268 千バレル	2,171
	その他		6,807
	合計		294,916

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2 決算日が12月31日の連結子会社につきまして、連結決算日で決算を行っている会社を除き、1月から3月の業績を第1四半期として連結しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。  
 3 販売量は、単位未満を四捨五入しております。  
 4 主要相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は以下のとおりであります。なお、プラatinaへの販売の大部分は天然ガスであり、その過半をLNGとして日本の需要家へ販売しております。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
プラatina	66,383	29.7	57,085	19.4